



アイベステクノ 姫路白浜工場

- 本社所在地：
兵庫県姫路市北原1133番地の1
- 事業概要：インフラ分野に向けて高信頼性の制御システムを提供
- 常時使用する従業員：330名
(2025年1月時点)
- 現在の売上高：81億円
(2025年11月期)
- 法人番号：3140001057485
- Web：
<https://www.ibes-techno.com>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役
梅田晶久

最先端の技術と開発への意欲をもって、お客様のニーズに敏速・確実に応える総合エンジニアリングを目指す

当社は制御盤・配電盤の設計製造を通じて産業インフラを支えてきた。近年、データセンターや半導体工場など電力品質と安定供給を支える設備需要は急速に拡大している。当社は埼玉新工場の建設を契機に国内向けの拡大に加えて海外（米国）への供給体制を強化し、生産能力と技術力を高めることで社会インフラを支える企業として成長を加速する。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

当社は現在売上約80億円規模であるが、データセンター・半導体関連設備の需要拡大を背景に、2028年の売上100億円の達成を目標とする。埼玉新工場の建設により国内及び海外（北米）向け生産体制を強化し、生産能力の拡張と高付加価値製品の供給を実現する。さらにデジタル化による生産効率向上と人材育成を進め、持続的な事業拡大と企業価値向上を図る。

課題

データセンターや半導体関連設備の需要拡大に対し、現状の生産体制では供給能力が十分とは言えない。また熟練技術者への依存度が高く、人手不足への対応や生産効率向上が課題となっている。これらの課題を解決するため、生産拠点の拡張と設備投資、デジタル化による生産革新を進め、高付加価値な製品を供給する。

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

売上100億円の達成に向け、埼玉新工場の建設による関東圏からの生産体制の確立を進める。データセンターや半導体工場向けに大型高機能の制御盤・配電盤の供給能力を拡大し、高信頼性電源設備の分野で競争力を強化する。また生産工程のデジタル化や設備の高度化により生産性を向上させ、品質・納期の両面で優位性を確立し市場拡大を図る。

実施体制

本計画は経営トップを中心に全社体制で推進する。新工場建設および設備投資は経営層が主導し、設計部門・製造部門・営業部門が連携して事業拡大を進める。また技術者の育成や生産デジタル化を推進するため専門人材の確保と教育体制の強化を行う。部門横断のプロジェクト体制を構築し、100億円企業を確実に実現し、その後も継続的な成長及び売上拡大を見込む。

※本宣言は企業自身はその責任において売上高100億円を目指して、自社の取組を進める旨を宣言するものです